





## 「ハレを待ち望む」

もう12月…今年もあっという間でしたが、この1年のお子さんたちの成長にはびっくりぼんです！翻ってわが身に目を向け…肅々と省みる年末です。

さてみなさん、「ハレの日」「ケの日」ってご存知ですか？ハイ、天気予報関係ではありません。「ハレの日」というのは結婚式などの祭礼や年中行事を行う特別な日を、「ケの日」はそれ以外の普通の日のことを指します。昔の日本では「ハレ」と「ケ」との境界は非常に明確でした。「ハレの日」は1年のうちでもごくわずかしかなない特別な日で、年間を通して大半が「ケの日」だったわけです。ただ、時代の移り変わりと共にその境界は曖昧になり、21世紀、そんなことを意識して生活している日本人はほとんどいないでしょうね。しかし、そんな現代日本でも、誕生日やもうすぐやってくるクリスマス・お正月は、特にお子さんたちにとっては「ハレの日」と言えると思います。

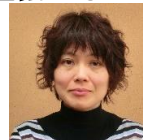
ところで、待つことを苦手とするお子さんたちが少なくありません。その理由として、見通しが立たないことへの不安、要求がすぐに満たされないことへの不満などが考えられます。でも…長い人生、すぐに叶う願い事の方が少ないと思いませんか？時間を掛けて手に入れた方が達成感がある…なーんて経験はありませんか？待ち望んでいる間って、意外と楽しいですよ？

クリスマスやお正月といった「ハレの日」までの「ケの日」は、お子さんたちが「待ち望む」経験をする絶好の機会です。早速取り組んでみませんか？カレンダーに印をつけていくなど、あとどのくらいで「ハレの日」が来るのかをお子さん自身でもわかるように工夫し、「ケの日」の間、明るく伝えていきましょう。待つことを前向きにとらえられる雰囲気作りが大切です！

「ハレ」と「ケ」を意識して生活すること、つまり、平凡でも落ち着いて心穏やかに過ごす普段の日々(ケ)と、多少ハメはずしちゃうお祭り騒ぎの日(ハレ)との境界を明確にして暮らしていくことって、わたしたちが療育で心がけている「メリハリがある」という価値観にも通じるものがあります。新年を期にみなさんの生活にもちょこっと取り入れてみてはいかがでしょうか。来年もよい1年にしましょうね。

臨床発達心理士

松本 みどり



## おしらせとおねがい



### 1 キャンセルについて

体調不良等により、利用をキャンセルされる際は、より多くの方に利用していただけますよう、できるだけ前日、または、活動開始1時間前までにご連絡下さいますよう、ご理解・ご協力をお願い致します。

また、12月より活動開始30分(午前は9時30分、午後は14時30分)以降の当日キャンセルにつきましては、おやつ準備の関係で、キャンセル料として1回につき60円いただくこととなりましたので、ご了承ください。

### 2 服装について

室内は温度調整を行っていますので、室内での活動の際は動きやすく、脱ぎ着しやすい服装で登園させて下さい。また、屋外での活動の際は、必ず帽子や防寒着を持たせていただきますよう、ご協力お願い致します。合わせて、持たせ間違いを防ぐ為、衣類には必ずご記名をお願い致します。

### 3 年末年始のご利用について

12月30日(水)～1月3日(日)は冬期休暇とさせていただきます。年内は12月29日(火)まで、年始は1月4日(月)からのご利用となりますので、お間違えのないようお願い致します。

カレンダーも最後の1枚となりました。お子さんそれぞれが、自分のペースで大きくたくましく成長してきたこの1年を振り返るこの頃。お子さんや保護者のみなさまと一緒に笑ったり、迷ったり... たくさんの気持ちを共有できたことは、私たち職員にとってかけがえのない毎日の励みとなりました。

至らないところも多々ある私達ですが、また来年もお子さんや保護者のみなさまのより多くの笑顔、より多くの成長と一緒に感じ、喜び合うことができればと思っております。来年もよろしくお願い致します。

セルク職員一同

